

# 静岡県作業療法士会 事例報告会書式と注意点

## ○事例報告を行う上での注意

事例報告を行う際、抄録やスライドの作成に当たって以下の点を遵守して下さい。

- ①個人情報保護に留意すること
- ②対象者もしくはそのご家族に、発表の同意を得ること

※詳しくは OT 協会の事例報告登録システム (<http://www.jaot.or.jp/info-jirei-toroku.html>) の注意事項を参考にして下さい。

項目	注意事項
1. 氏名	A氏, Bさん等の記号情報に置き換える。イニシャル(SH氏等)は使用しない。
2. 生年月日	記載しない。
3. 入院年月日	記載しない。
4. 年齢	生活年齢を記述するが、経過の記述と併せて内容に影響を与えない場合には50代前半, 60代半ば, 70代後半等と略記する。
5. 経過の記述	「25歳時に結婚」「29歳時に発症」「31歳時に入院し3カ月後に作業療法を開始」など、生活年齢と経過年数・月数・日数で表記する。
6. 職歴	自動車販売, 運送業, デパート勤務など、業種・職種で表記し、〇〇株式会社等の社名は記載しない。
7. 施設名	施設名は記述せず、総合病院, 精神科病院, 老人デイサービスセンター, 老人保健施設等の領域分類, または精神療養病棟, 回復期リハビリテーション病棟, 訪問リハビリテーションなど、認可施設・指定サービス分類等の名称で表現する。
8. 県名・地名	A県, B市等の記号化した情報を用いる。イニシャルは使用しない。 その他、地域が限定されるような表現は極力避ける。

## ○抄録作成上の注意

1. 抄録は、2頁目の記入例を参考に、3頁に原稿を上書きして下さい (Microsoft Word 形式)。また、抄録作成後、1～2頁は削除して下さい。
2. フォントおよびサイズ
  - ・フォント：すべて MS 明朝
  - ・サイズ 演題名：11 point、演者名、所属、キーワード：9 point、本文：10 point
  - ※演題名、演者名、所属、キーワードは太字にして下さい。
3. キーワードの選択
  - 3つの「キーワード」を記載して下さい。
  - ※OT 協会 HP の各部委員会活動 >> 学術部 >> 作業療法キーワード集を参照して下さい。
  - URL：<http://www.jaot.or.jp/members/keyword/>
4. 演題名および副演題名
  - ・演題名には、特別な略語は使用しないようにして下さい。
  - ・副演題は“－”（マイナスまたはダッシュ）で挟んで下さい。
5. 演者名
  - ・筆頭演者の前に“○”を付けて下さい。
  - ・筆頭演者名の次に、SV スーパーバイザー（事例報告査読者）を記載して下さい（必須）。
  - ・演者名の後に所属の番号（片括弧）を上付き（文字飾り）にして記載して下さい。
  - ・共同演者が他職種の場合、職名を記載して下さい。
  - ・その他の共同演者の記載は、最大4名までとして下さい。
6. その他
  - ・略語を用いる場合は、本文中はじめに必ず完全な語を書き、その後に略語を使用して下さい。
  - ・本文には、【はじめに】【症例紹介】【評価】【経過】【考察】など見出しに【 】をつけて下さい。
  - ・本文に、対象者もしくは家族から発表（報告）の同意を得ている事を必ず記載して下さい。



